

令和 8 年 6 月 16 日に開催した脇之島地域地区懇談会の議事要旨を 地域の皆さまにお知らせします

1 テーマ 令和 8 年度主要事業について

2 おもな意見

①(事前質問) 県道 15 号(愛岐道路)について具体的な結論はいつごろわかりますか。

回答(道路河川課)

道路管理者である岐阜県から一連の斜面に対する対策工法の検討も含め、作業を進めている最中で、通行止め解除の時期は未定と聞いております。

補足：愛岐道路については、県からの情報提供を受け、7 月 17 日に「今年 7 月に工事着工し、令和 10 年 3 月末工事完了の予定」という見込みを公表しました。

②(事前質問) セツ塚遺跡は新庁舎建設に影響しませんか。

回答(文化財保護センター)

セツ塚遺跡は発掘調査を実施し、適切に記録保存を行っています。建設事業に支障はありません。

③(事前質問) 新庁舎建設の建設費高騰、国の財政的援助が見込めない点、 現本庁舎が耐震性能機能を満たしている点について市の考え方を教えてください。

回答(新庁舎建設事務局)

令和 8 年 1 月の基本設計では概算費用 76.2 億円と試算しています。基本計画の想定より建築面積を減らす等、建設費の縮減を図っていますが昨今の物価高騰により今後上昇変動する可能性があります。

新庁舎は「ZEBReady」と呼ばれる年間の一次エネルギー消費量 50% 軽減した建物に相当します。認証を得ることで、「脱炭素化推進事業債」の適用に取り組んでいます。また現庁舎は昭和 49 年に建設され、建築基準法上の耐震性能(IS 値)は 0.63 と一般建物の基準(同 0.6 以上)を満たしていますが、国の災害対策拠点施設の IS 値 0.9 を満たしていません。建設後 50 年以上経過しており機能維持のために給排水や機械、電気など様々な設備の更新が不可避です。

④(事前質問) 建設中の滝呂バイパスの進捗・開通予定等はどのようなのですか。

回答(道路河川課)

岐阜県によりますと、現在、早期整備の実現に向けて、滝呂工区の東側部分で掘削工事を進めるとともに、用地取得も行っているとのこと。工事の完成時期については、現時点では未定とのこと。市として、早期の全面開通に向けた対応を、引き続き働きかけていきます。

⑤(事前質問) 交通渋滞の緩和のため、自家用車から鉄道・バスへの転換が有効と考えます。バスがある地域の人だけでも、自家用車からバス利用を図ることは出来ないのでしょうか？

回答(都市政策課)

多治見市地域公共交通計画の中では、基本方針を「自家用車に頼らなくても移動できる公共交通体系づくり」とし、高齢者を対象とした、バスチケット 65、ききょうバスで利用できるデジタル回数券の学生割引券の導入、通学に適したルート変更も併せて行っています。自家用車からバスへの転換を目指し、市内の渋滞緩和の一つの手段として公共交通の利用促進事業に継続的に取り組んでいます。

⑥(事前質問) 第 8 次総合計画で市陶磁器意匠研究所において、DX 化で必要になる 3D キヤド等のデジタル技術開発を進めると紹介されています。「新たなビジネスモデルのマネジメント能力」拡大を含めた「陶磁器産業の DX 化推進拠点」整備事業の展開を要望します。

回答(商工観光課・陶磁器意匠研究所)

意匠研究所の 3D プリンター、スキャナーは、石膏型製造の後継者不足対策を主な目的として導入したものです。現在、企業の新商品開発への支援策として、3D プリンター等を活用した協働開発研究や企業と同所修了生とのコラボによる商品開発企画を進めています。

一方、陶磁器業界からは AI を活用した業務改善など、産業の DX 化に取り組む声があります。多治見陶磁器卸商業協同組合や岐阜県陶磁器工業協同組合連合会などと、陶磁器産業界の DX 化について考えていきます。

⑦(事前質問) 2030 年に国際陶磁器フェスティバルと IAC(国際陶芸アカデミー)総会が開催されることで国内外から観光客の増加が期待されます。市では、令和 6～10 年までの「産業・観光振興計画」に基づいて事業活動が進められていますが、来年からの期間をどのように進めていきますか。

回答(商工観光課)

インバウンド(訪日外国人旅行)に関する施策を推進するため、多治見ならではの「美濃焼産業を中心とした産業観光」で差別化を狙い、「宿泊事業支援」、「TIP ガイド」制度などによる市内周遊促進から滞在期間の延長・消費拡大を図っています。昨年度は台湾をターゲットとした営業、PR 活動を行い、台湾からの団体ツアーの増加につながっています。

今年度以降は、多治見市が持つ地域の独自性を活かした「ブランディング」の確立と、美濃焼産業観光を中心とした「広域ルートの構築」を検討していきます。

⑧(事前質問) インクルーシブ教育推進たじみプランに掲げている「諸機関との連携強化」にある教育と福祉の連携について、具体的にどのように進めていくのか教えてください。連携の具体的な市の方針について、放課後等デイサービスネットワーク会議(たじみ放デイねっと)、および事業所

連絡協議会にて事業所に知らせてください。

回答(教育相談室)

特別支援教育コーディネーター研修会に、「わかば」「みらいリンク」からの講師を招聘して講話をしていただいたり、学校に対して放課後等デイサービスとの連携に係る調査を実施したり、インクルーシブ教育推進員の重点施策として「連携」を掲げ、療育との連携の重要性を検討したりしています。「個別の教育支援計画」に「第三者への情報提供の承諾欄」を設け、承諾がある児童生徒については、放課後デイサービスなどの関係諸機関に対して積極的に情報共有をしていく方法を模索中です。

また、たじみ放デイねっとおよび事業所連絡協議会に教育委員会から参加者を出し、教育委員会の方針や取組について情報共有する方向で動いています。

⑨(事前質問) 特別支援教育コーディネーターの研修の具体的な効果について教えてください。

回答(教育相談室)

昨年度、専門家から「多治見市の療育体制について」「乳幼児期から学齢期の福祉サービスと保育・教育の連携について」の講話をしていただきました。講話等で専門的な知見や関心を広げるとともに、実際の現場や授業を見ることで、よりよい支援の在り方について学び合うことができていると考えています。

⑩(事前質問) 不登校児とその家族への支援について、今後の具体的な取り組みについて教えてください。個別に相談に応じるだけではなく保護者のグループを支援することは可能ですか。

回答(教育相談室)

教育支援センターさわらびでは、各地区の公民館や交流センターを利用した「移動さわらび」を年24回実施しています。子どもの居場所づくりの一つにするとともに、保護者の相談機会や保護者同士のつながりを生み出す機会と捉えています。今年度から、保護者同士の交流の場の一つとして、さわらびでの保護者会を6月末に予定しています。さわらびに通っている児童生徒の保護者だけでなく、不登校のお子様のご家庭にも学校から案内を出しています。教育支援センターさわらびを核として、保護者同士が交流できる場の提供を今後も模索します。

⑪ 資源集団回収事業奨励金について交付基準が変わり、学校外への設置は交付対象外となりました。奨励金はPTA活動の原資のため交付基準を再度見直していただけないでしょうか。

回答(三の倉センター所長)

限られた予算の中で適切に補助を執行していく必要があります。今回の見直しは、こうした状況を踏まえて行われたものでありますが、今後も適正な補助制度となるよう、必要に応じて見直しをおこなっていく中で、本日いただいたご意見も参考にしながら、担当課で検討していきます。

- ⑫ 聴覚障がいを持っている方へ「耳が聞こえません。支援をお願いします」と書かれたバンダナを福祉課が配っています。健常者の方にバンダナを知ってもらうため、市としてどのように周知されますか。

回答(保険年金課長)

周知方法について担当課で検討いたします。

後日回答(福祉課)

広報 8 月号で災害時聴覚障がい者支援バンダナを紹介しています。

- ⑬ ふるさと納税の収支について教えてください。

回答(企画部長)

令和 7 年度は収入は約 3.8 億円で返礼品やウェブサイト運営にかかった金額 1.9 億円を差し引き、実際の歳入は 1.9 億円となります。多治見市民が他自治体へ納税した金額は 7.6 億円で、この金額から国、県税の減額分 4.1 億円と市税の減額分に対する国からの補填 2.6 億円を差し引いた 9,000 万円が歳出となります。全体としては 1 億円の黒字という収支になりました。

- ⑭ 放課後等デイサービスネットワーク会議、事業所連絡会へは市からはどなたが出席されますか。

回答(副教育長)

特別支援教育専門の指導主事を中心に教育相談室所属の職員が出席します。

- ⑮ 不登校の支援について、市内で保護者による自主的なグループができて活動しています。市も交流し、不登校で悩む保護者の居場所になればと思います。

回答(副教育長)

グループについては承知しており、今後連携を検討していきます。

- ⑯ 公共交通について今後高齢者が増加することが見込まれています。今後の計画や見通しを教えてください。

回答(都市計画部長)

元気なうちから、バスに乗る生活に慣れていただきたいという考えから、免許返納支援を進めています。家からバス停までの公共交通ではカバーしきれない部分については、各地域の皆さまと一緒に検討を進めていきたいと考えています。